

道銀SDGs私募債発行企業のご案内

弊行は、下記のとおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	沢口産業株式会社 第4回無担保社債 (北海道銀行・北海道信用保証協会共同保証付)
発行額	1億円
発行日	2022年1月28日
期間	7年
資金使途	事業資金
寄付先	公益財団法人 アイヌ民族文化財団
	ウポボイ(民族共生象徴空間)の運営主体。アイヌ語やアイヌの伝統文化の保存・振興、アイヌに関する知識の普及を通じ、アイヌ民族の誇りが尊重される社会の実現と多様な文化の一層の発展を目指します。
発行企業概要	
企業名	沢口産業株式会社
設立・創業	1966年9月
所在地	紋別郡湧別町上湧別 屯田市街地3015-5
代表者	代表取締役 吉田 昌子
資本金	3千万円
業種	一般土木建築工事業
ホームページ	http://www.sawaguchi-sangyou.com
事業内容・SDGs取り組み等	同社は、地域に根差し、地域経済への貢献を果たすため、土木建築、運送、産廃、湧別町の指定管理者として3事業(道の駅・温泉、ゴルフ場、スキー場)の運営を行う企業です。本件を通じてアイヌ文化の発展につながることを希望し「アイヌ民族文化財団」への寄付を指定されました。
企業からのメッセージ	当社の経営理念は、地域あつての会社、という感謝の気持ちを原点に地域になくってはならない企業であり続けることです。お客様のニーズに沿ったきめ細かな対応を遵守。スピーディーかつ安全をモットーにお客様を一番近くで支えます。また、各事業における雇用の創出を使命とし、地域経済への貢献を果たしてまいります。

〈該当するSDGsの目標〉

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します



SDGsは、Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。